



すずの音

SUZU NONE

札幌鈴木病院
SAPPORO SUZUKI HOSPITAL

札幌鈴木病院広報誌

Medical Information

発行日 / 平成27年3月 ●発行 / 医療法人社団 研成会 札幌鈴木病院 ●編集 / 広報委員会



地域における 『札幌鈴木病院の役割』 について

医療法人 研成会 札幌鈴木病院
院長
医学博士 篠原 かほる

日本の総人口が減少する中で、高齢化は急速に進行しており、団塊の世代が65歳となる今年2015年の高齢者人口は、約3000万人(国民の約4人に一人)。2042年にピークを迎え、その後は減少に転じますが、高齢化率は上昇し2060年には2.5人に一人が65歳となる見込みです。このような状況の中で、団塊の世代が75歳以上となる10年後の2025年(平成37年)には、さらに医療や介護の需要の増加が見込まれています。国は、重度な要介護となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送れるよう『地域包括ケアシステム』の構築を提案しています。これは「医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される」仕組みで、高齢者、障がい者

のみならず、地域のすべての住民がその対象となり、2015年の第6期介護保険事業計画を「地域包括ケア計画」と位置付けて、札幌市も取り組みを開始しています。また、国は精神医療について「入院生活中心から地域生活中心へ」という基本指針のもと、今年2015年に「第4期障害福祉計画」を作成し、長期入院精神障がい者の減少目標の設定、障害福祉サービスの計画的整備を進めています。

当院も、これらの指針に従い『心と体に障がいを持つ患者さん方が、心身ともに健康を取り戻し、明るく健やかで心豊かな生活が送れるよう、患者さんとそのご家族との信頼関係を大切にして質の高い医療を提供する』という病院理念のもと、今後も地域における役

割を十分に果たしてゆきたいと考えております。

さて、当院のビジョンと取り組みとして、次の目標を掲げました。

1)「こころとからだ」心身ともに健康を回復できるよう、精神疾患の身体合併症にも対応し精神科と内科専門医が連携・協力した治療が受けられる病院。

2)うつ病・感情障がいの治療に力を注ぎ、専門外来やうつ病デイケアで、薬物療法のみならず認知行動療法をはじめとする、うつ病についての様々な最新の治療選択が出来る病院。

3)急性期治療病棟で、短期間の充実した多職種によるチーム医療が受けられ、患者さんの急性期・救急にも迅速に対応できる病院。

4)老年期うつ病や認知症の周辺症状で入院された患者さ

んの退院後も、シニアデイケア、訪問介護、訪問看護等により、医療と介護サービスの連携を活用して、出来るだけ長く住み慣れた自宅での生活をサポートし、御家族が安心できる体制を提供できる病院。

5)慢性期の精神障がいの患者さんも、退院後にデイケア、デイナイトケア、精神科訪問看護等を活用して、地域での自立した生活をサポートし、就労・社会復帰にむけて安心できる体制作りが提供できる病院。

6) 女性患者さんが落ち着いて、心地よく過ごせるように配慮された病院。必要に応じて個室の選択も出来る病院。

上記を目標に、今年度も患者さん中心のより良い病院作りを行ってゆけるよう、職員一丸となって取り組んで参りたいと思っております。どうぞ今後とも宜しくお願い申し上げます。

最新 News ～様々な新しい試み

うつ病デイケア「コミュ・プロ」(うつ・対処能力向上プログラム)のご案内

コミュ・プロとは、外来治療中で、うつ病や不安障害の方などを対象に、少人数の集団の中で**認知行動療法**やSSTの技法をベースに様々な困難に対処できるようスキルアップを目指すプログラムです。

参加者はコミュニケーションを通して着実にレベルアップしており、その他、パソコンや運動などのプログラムに参加し、復職を目指すことも可能です。

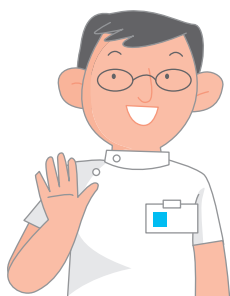


対象はどんな人?

- 外来の方のみを対象
- うつや不安に対処する方法について学びたい人
- ストレス対処について学びたい人
- 人間関係が苦手でその方法を学びたい人
- 就職や復職を考えている人 など



ドクター紹介



医療法人社団 研成会 札幌鈴木病院

さくらま ひろし
櫻間 洋志

日本精神神経学会専門医
精神保健指定医

出身学校と卒業年次: 岩手医科大学
2003年3月卒

一言: 2010年4月より精神科医長として当院勤務させて頂いております
櫻間洋志です。大卒後、北海道大学医学部精神神経科に入局し、大学内精神科研修1年、北海道がんセンターにての他科研修1年、滝川市立病院精神神経科勤務3年、大谷地病院勤務2年を経ました。生まれ育ちは札幌で、新琴似は小学校後半～浪人時代を過ごした(光陽小およ

び光陽中の卒業生です)、私にとって大変馴染みの深い地域です。父の車で札幌都心に出かける際は、二番通りの当院の前を横切るたびに、立派な病院だななんて感じてはいたのですが、その病院に勤務することになるというまさかのことが起きました。故郷に錦を飾るなんて格好つけるつもりはありませんが、慣れ親しんだ新琴似の皆様の精神的なお役立ちが今後できればと、微力ながらも思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



シニア向けデイケア「すずらん」が 平成25年9月に始まりました!



毎日元気に過ごしたい…

筋力アップのための

リハビリテーションがしたい…

精神面のケアに脳トレがしたい…

生活のリズムを整えたい…



すずらんでは、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、臨床心理士、管理栄養士、介護士など多職種が連携してのサポートが行われます。

健康チェック、体力強化のためのリハビリテーション(ノルディックウォーキング、ふまねっと、筋トレ)など**身体面のケア**から、趣味活動やカラオケ、季節の行事(お誕生日会、お花見、夏祭り、クリスマス会)など**余暇の充実**、音楽療法や回想法など**精神面のケア**と利用される方に合わせた様々なプログラムをご用意。もちろん、**入浴・送迎など**もお手伝いを致します。

一日の流れ (9:00~15:30)

9:00	お迎え開始
9:30	健康チェック、朝の会、健康体操
10:30	ノルディックウォーキング
12:00	昼食
13:30	筋トレ／ふまねっと／健康体操 リハビリテーション／音楽療法 回想法／大人の脳トレ 書道・茶道・華道／カラオケ 将棋・囲碁／季節の行事／手工芸
14:30	おやつ・茶話会
15:00	帰りの会
15:30	帰宅

身体面のケア

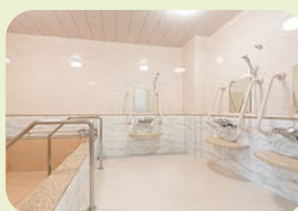
リハビリテーション
ノルディックウォーキング
ふまねっと
筋トレ
健康体操
スポーツレクリエーション

精神面のケア

音楽療法
(合唱、楽器、ダンス)
回想法
(思い出語り)
大人の脳トレ
(計算ドリル、漢字ドリル)
認知リハ

余暇の充実

書道・茶道・華道
カラオケ
将棋・囲碁
季節の行事
手工芸
(籐細工、手芸、和紙小物)



当院の最新疾病統計

1. 再来外来患者病類別統計

F3 気分障害 47.3% > F2 統合失調症、妄想性障害 31.7% > F4 神経症性障害、ストレス関連障害 15.0% > F0 症状性を含む器質性精神障害 2.8% > その他

※F3のうつ病・気分障害が約半数近くを占める。

2. 新患外来患者病類別統計

F4 神経症性障害、ストレス関連障害 40.0% > F3 気分障害 20.0% = F2 統合失調症、妄想性障害 20.0% > F0

症状性を含む器質性精神障害 10.0% = F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 10.0%

※F4の神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害が4割を占める。

3. 入院患者さんの病類別統計

F3 気分障害 42.8% > F0 症状性を含む器質性精神障害 28.6% > F2 統合失調症、妄想性障害 14.3%

※F3のうつ病・気分障害が約半数近くを占める。

男女比は男性2 対女性3 と女性患者さんが多い。



診療時間のご案内

受付時間

月～金曜日 9:00～11:00 / 13:00～16:00
(内科・小児科 8:30～11:45 / 13:00～16:00)
(神経内科 火・金曜日 13:00～16:00)
土曜日 9:00～11:00 (内科・小児科・神経内科 休診)

診察時間

月～金曜日 9:30～12:30 / 13:30～17:00
(内科・小児科 9:00～12:00 / 13:30～17:00)
(神経内科 火・金曜日 13:30～17:00)
土曜日 9:30～12:30 (内科・小児科・神経内科 休診)

※休診 日曜日・祝祭日

心療内科、神経科・精神科外来

	月	火	水	木	金	土
午前(1診)9:30～12:30	櫻間	鈴木(隆)	篠原(予約)	岡本	篠原(予約)	鈴木(隆)(予約)
午前(2診)9:30～12:30		丹羽	岡本	丹羽	櫻間	渡辺
午後 13:30～17:00 (予約外来)	篠原	岡本 鈴木(15時～)	櫻間		丹羽	

※患者さんの状態により、予約時間にズレが生じる可能性があります。予めご了承下さい。
※初めて外来受診をされる方は、予めお電話でご相談の上予約を行って下さい。

内科外来

	月	火	水	木	金	土
午前(1診)9:00～12:00	鈴木(素)	千葉	鈴木(隆) 検査のみ	萩原	鈴木(素)	
午前(2診)9:00～12:00	千葉		萩原		萩原	
午後 13:30～17:00	萩原	千葉	清水	千葉	千葉	

神経内科外来

	月	火	水	木	金	土
午後 13:30～17:00 (予約外来)		北川			北川	



医療法人社団 研成会 札幌鈴木病院



〒001-0903 札幌市北区新琴似3条1丁目1-27 (2番通り入り口)

TEL (011) 709-5511 (心療内科、神経科・精神科)

TEL (011) 757-5050 (内科、胃腸科、小児科、神経内科)

診療科目

心療内科、神経科・精神科、内科
胃腸科、小児科、神経内科



当院へのアクセス

- JR北海道バス(北46) 新琴似線
3条1丁目バス停前
(麻生駅前～琴似駅前行)
《麻生駅から約6分乗車》
- JR北海道バス(琴46) 乗車で
琴似まで約15分
- 地下鉄南北線麻生駅(8番出口)
《徒歩約12分》
- 地下鉄南北線北34条駅(1番出口)
《徒歩約13分》



●ご意見・ご要望などございましたら札幌鈴木病院広報委員会までお気軽にお寄せ下さい。 札幌鈴木病院広報委員会[担当] 安藤 真行 FAX (011) 709-5512